

FPServerll 取扱説明書

http://corega.jp/

作業を開始する前に「作業の流れ」を参照してください(IPS p.4)

PN J613-M7326-00 Rev.B 020930

この度は100M/10M対応ブリントサーバー「corega FPServerII」をお買い上げいただ きまして誠にありがとうございます。

本書は本製品を正しくご利用いただくための手引きです。

必要な時にいつでもご覧いただくために、保証書とともに大切に保管くださいますようお願いいたします。

ドライブ名「A:」「C:」「D:」

本書では、ドライバーのインストール作業を行うパソコン機種として「AT 互換機 /PC98-NX シリーズ」を想定しています。

またドライブ名として下記を仮定して説明します。

使用するパソコンのドライブ名が本書の記述内容と異なる場合は、読み替えてください。

- ・フロッピーディスクドライブ A:
- ・起動ドライブ(ハードディスク) C:
- ・CD-ROM ドライブ D:

本製品の最新情報

本製品に関する最新情報(ファームウェアのバージョンアップ情報など)は、コレガホーム ページでお知らせします。

無線LANに関する情報や活用例などもご紹介していますので、是非、コレガホームページ をご覧ください。

コレガホームページ http://corega.jp/

本書の読みかた

各ページの構成と記号について説明します。



(mem) このページは、取扱説明書の読み方を説明しています。 実際のページ内容とは異なります。

作業の流れ

本製品を使用するには、設定作業が必要です。 およそ以下のような流れで設定作業を行ってください。



	はじめに	2
	ドライブ名「A:」「C:」「D:」	2
	本製品の最新情報	2
	本書の読みかた	
	作業の流れ	4
	目 次	5
1	製品の概要	8
]-] 特長	
	1-2 動作環境	
	1-3 印刷環境	9
	1-4 ユーティリティー CD-ROM	9
	1-5 パッケージの確認	
	1-6 各部の名称と機能	
2	接続と起動	13
	2-1 接続	
	2-2 記動	14
	()	
З	簡単に印刷する	15
	3-1 WindowsMe/98/95 から印刷する場合(NetBEUI を使用する場合)	
	3-2 WindowsXP から印刷する	
	Standard TCP/IP Portの設定	
	3-3 TCP/IP で Windows2000 から印刷する	
	Standard TCP/IP Portの設定	
	3-4 TCP/IP で WindowsNT4.0 から印刷する	
	3-4 TCP/IP で WindowsNT4.0 から印刷する Microsoft TCP/IP 印刷のインストール	32 32
	3-4 TCP/IP で WindowsNT4.0 から印刷する Microsoft TCP/IP 印刷のインストール プリンターの設定	
	3-4 TCP/IP で WindowsNT4.0 から印刷する Microsoft TCP/IP 印刷のインストール プリンターの設定 3-5 AppleTalk で Mac OS 9.x から印刷する	

4	本製品の設定	45
	4-1 設定用パソコンの準備	45
	設定用パソコンの構成	45
	TCP/IP 設定	45
	4-2 設定の開始	46
	4-3 サーバー設定	48
	4-4 NetBEUI 設定	50
	4-5 TCP/IP 設定	52
	4-6 AppleTalk 設定	54
	4-7 再起動	56
5	その他の印刷方法	57
	5-1 TCP/IP で WindowsMe/98/95 から印刷する	57
	プリンターポートの設定	
	設定の確認	64
	5-2 NetBEUI で Windows2000 から印刷する	66
	プリンタの追加	66
	双方向通信を OFF にする	70
6	その他の機能	72
<u> </u>		
	6-1 リーバースノーダスの参照	
	6-3 E-Mail 通知	
	0-3 L-1vian 通知 6-4 工場出荷時伏能に定す	
7	トラブルシューティング	78
	7-1 FPServerII の設定が正常にできない	
	7-2 正常に印刷できない	
	7-3 その他	

付録		9
А	製品仕様	Э
В	工場出荷時の設定	Э
С	パソコンのネットワーク設定を参照する	C
D	設定ページが表示されない場合	2
	プロキシサーバーを使用しない設定82	2
	オンライン作業にする	4
E	MAC アドレスについて	5
F	用語集	3
G	おことわり	7

1 製品の概要

1-1 特長

corega FPServerII(以下「FPServerII」と略します)は、次の特長を持つ、プリントサーバーです。

- ・小型軽量のため、プリンターのポートに直接接続することができます。
- ・100M/10MのEthernetに対応しています。
- ・ LPR ソフトウェアが標準で添付(WindowsMe/98/95 用)されています。
- AppleTalkプロトコル(EtherTalk)に対応しているため、Apple社製 Macintosh(以下 「Macintosh」と略します)から利用できます。

注意 Macintosh では PostScript プリンターでのみ使用できます。

1-2 動作環境

対応プロトコル
 NetBEUI、TCP/IP、AppleTalk

WindowsXPはNetBEUIプロトコルに対応していません。

対応OS

Windows Me/98/95/NT4.0/2000/XP Professional(32bit) · Home Edition/ Mac OS 9.x以上/Mac OS X(10.1以上)

注意 Mac OS 9.x では AppleTalk のみ対応しています。

注意 プリンター自体が対応している OS でのみ使用できます。

・対応プリンター

セントロニクス社仕様に準拠したアンフェノール36ピンポートを備えたプリンターに 対応しています。

(2001) 双方向通信機能については、各プリンターで独自の仕様になっているため、対応 ていません。

1-3 印刷環境

・プロトコル

FPServerII に接続したプリンターで印刷を行う場合は、FPServerII とパソコンが、 TCP/IP、NetBEUI、または AppleTalk のいずれかで通信できる必要があります。

memo Mac OS から印刷を行う場合は、AppleTalk での印刷となります。

· OS

FPServerIIは、TCP/IP上で動作するネットワーク印刷プロトコルである LPR に対応 しています。

したがって多くのOSから印刷が可能です。

本書では、特にWindows系のOSと、Mac OSから印刷を行う際の、設定について説明します。

なお、各OSのバージョンによって設定内容が異なります。

- memo WindowsMe/98/95から印刷を行う場合は、ユーティリティーCD-ROMに格 納されている LPR PLUS を使用してください。
- ・プリンター

事前にパソコンにプリンターを接続し、正常に印刷ができることを確認してください。

- memo プリンターの接続、及びプリンタードライバーのインストールについての詳細は、 プリンター付属の取扱説明書を参照してください。
- memo AppleTalkを利用して印刷する場合は、PostScriptプリンターのみ対応しています。

1-4 ユーティリティー CD-ROM

ユーティリティー CD-ROM には、WindowsMe/98/95 用の LPR ソフトである LPR PLUS が格納されています。

WindowsMe/98/95でTCP/IPを使用して印刷を行う場合は、LPR PLUSをインストールしてください。

memo WindowsXP/2000/NT4.0 では、LPR 機能が標準で搭載されています。 詳細については、マイクロソフト社に問い合わせてください。

1-5 パッケージの確認

本製品パッケージの内容は次のとおりです。

memo 下記以外に添付紙が同梱される場合があります。

商品についてご確認いただき、万一不足するものなどがありましたら、お手数ですがお買い 上げいただいた販売店までご連絡ください。





□ 取扱説明書×1 冊



□ corega FPServerII 本体×1台

□ ユーティリティーCD-ROM×1 枚



□ 延長用電源ケーブル×1 本



□ AC アダプター×1 個

□ 製品保証書

10 製品の概要

1-6 各部の名称と機能				
	①電源コネクター ②LAN コネクター ③STATUS LED ④10 LED ⑤ERROR LED ⑥100 LED ⑥100 LED ⑦Diag ボタン			
 電源コネクター ACアダプターを接続 	ー・			
 LAN コネクター LAN に接続するため(の、LAN ケーブルを接続してください。			
③ STATUS LED(緑)	電源の状態を確認できます。 点灯:プリンターへの印刷が可能な状態 消灯:プリンターが接続されていない状態			
 ④ 10 LED(橙) LANの通信状態を確認できます。 点灯:10MbpsでLANに接続されている状態 消灯:LANに接続されていないか、 または100Mbpsで接続されている状態 				
⑤ ERROR LED(赤)	エラーの状態を確認できます。 点灯:プリンターが接続されていないか、 または、プリンターの電源が入っていない状態 消灯:正常に動作している状態			
⑥ 100 LED(橙)	LANの通信状態を確認できます。 点灯:100Mbps で LAN に接続されている状態 消灯:LAN に接続されていないか、 または 10Mbps で接続されている状態			

⑦ Diag ボタン

Diagボタンを押したまま電源をONにすることで、設定内容を初期化することができます。

(Temo 初期化を行った場合、FPServerIIの POWER LED が一旦点灯して消え、続いて STATUS LED が点灯して消えます。



- ⑧ 警告ラベル 本製品を安全にご使用いただくための、重要な情報が記載されています。 必ずお読みください。
- MAC アドレスラベル(マックアドレスと読みます)
 本製品の MAC アドレスが記入されています。
- ⑩ シリアル番号ラベル

本製品のシリアル番号(製造番号)とリビジョンが記入されています。 シリアル番号とリビジョンは、ユーザーサポートへ問い合わせていただく際に、必要 な情報です。

 プリンターコネクター プリンターのコネクターに直接接続してください。

2接続と起動

2-1 接続

- プリンターを FPServerll に接続する前にパソコンと直接接続し、正常に印刷ができることを確認してください。 プリンターの接続方法やドライバーのインストール方法についての詳細は、プリンターに付属の取扱説明書を参照してください。
- プリンター背面のコネクターに FPServerII を接続してください。
 コネクターの向きをよく確かめて、しっかり差し込んでください。



- 2 HUB からのLAN ケーブルを、FPServerIIのLAN コネクターに接続してください。
 - 注意 コネクターの向きをよく確かめて、しっかり差し込んでください。
 - 注意 HUBと接続する場合には、UTP ストレートケーブルを使用してください。
 - 注意 パソコンと直接接続する場合は、UTP クロスケーブルを使用してください。



2-2 起動

- 注意 本製品には必ず同梱の専用ACアダプターをお使いください。同梱のACアダプター 以外は、本製品に接続しないでください。
- 注意 本製品に同梱の専用 AC アダプターは、本製品以外に接続しないでください。
- (理論) 本製品に同梱の延長用電源ケーブルは、本製品の専用 AC アダプター以外に接続しないでください。
- プリンターの電源をONにし、プリンターが完全に起動したことを確認してください。
- 2 設定に使用するパソコン、HUB等の電源をONにし、それぞれの機器が完全に 起動したことを確認してください。
- ③ FPServerll背面にあるDCジャックにACアダプターのDCプラグを接続してく ださい。



4 AC アダプターの電源プラグをコンセントに接続してください。



FPServerIIの電源がONになり、FPServerIIのSTATUS LEDが点灯します。
 LEDの表示についての詳細は「1-6 各部の名称と機能」(LSF p.11)を参照してください。

3簡単に印刷する

(注意) 本章の操作を行う前にブリンタードライバーの設定と、FPServerllの接続を完了しておいてください。(1237 「2 接続と起動」 p.13)

次のような条件が満たされているパソコンであれば、FPServerllに何ら設定を行うことな しに、パソコン側の設定を行うだけで、ネットワーク経由の印刷を開始することができま す。

WindowsMe/98/95:

- ・ NetBEUI が組み込まれている
- ・ワークグループ名が「WORKGROUP」に設定されている
- ・ Microsoft ネットワーククライアントがインストールされている

WindowsXP/2000/NT4.0:

- ・ TCP/IP が組み込まれている
- パソコンのIPアドレスが、「192.168.1.240」を除く、
 「192.168.1.1」~「192.168.1.254」の範囲内に設定されている
- ・サブネットマスクが「255.255.255.0」に設定されている
 - 第回 「C パソコンのネットワーク設定を参照する」(p3 p.80)を参考に、IPアドレスを確認してください。

Mac OS 9.x/Mac OS X(10.1 以上):

· AppleTalk が組み込まれている

お使いの OS にあわせて、次のページを参照し、印刷のための設定を行ってください。

WindowsMe/98/95	p16
WindowsXP	p20
Windows2000	p26
WindowsNT4.0	p32
Mac OS 9.x	p39
Mac OS X(10.1 以上)	p42

- 3-1 WindowsMe/98/95から印刷する場合(NetBEUI を使用する場合)
- ここでは、WindowsMeを例に、FPServerllを利用して印刷を行う方法を説明します。
- Windowsを起動する際に、ネットワークパスワードの入力をキャンセルしないでください。 そさい。 キャンセルした場合、FPServerllを見つけることができなくなります。
- Windows から「スタート]-「設定(S)]-「プリンタ(P)]を選択してください。
 - Windows Update
 □ 710/54(0)
 □ 金属(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
 □ 254(0,5,776(0))
- 2 FPServerll 経由で印刷したいプリンターのアイコンを右クリックし、ボッブアップ メニューから「プロパティ(R)」を選択してください。



(2000) プリンターのアイコンが存在しない場合は、プリンタードライバーが組み込まれていません。 あらかじめプリンタードライバーを組み込み、プリンターの動作を確認した後に、 本章の操作を行ってください。

EPSON PM-920Cのプロパティ 21 区 ・ 用紙放定 ・ ビングド ・ ビングド ・ 単純 ・ ビングド ・ ビングド ・ ビング ・ ビング ・ ビングボーン ・ ビアン・パークシ ・ ビング・ボーン ・ ビング・ボーン ・ ビアン・パーン ・ ボートの海豚 (① ・ ドライバの追加(④) ・ アン・パーム・レの麻豚(④) ・ アン・パーム・レの麻豚(④) ・ アン・パーム・レの麻豚(④)	
EFSON PM-4200 ①クリック 印刷性のポート(P) (第二日の道知で)	
作用に使用するドライバ(少) ボートの制除(型) FSON PM-9200 アンタ ホートの戦略当て(2) アンタ ホートの戦略は(2)	
プリンタボートの実的当て(C)、 プリンタボートの実践会(M)	
Contraction Contraction Contraction	
- タイムアウト設定の	
送信の再試行時(E): 45 秒	
スナールの設定心 ボートの設定心	
OK キャンセル 適用(A) ヘルブ	
参昭(B) をクリックしてください。	
★★★ F KOZEDU 2 ■ ★ KE	
● ネットワーク№ プリンタへのネットワーク パス:	
スロルU 9 G 小一下V 州営大府: Melámion	
ローカル ボート	

OK

キャンセル

5 FPServerllのプリンターポートを選択し、OK をクリックしてください。

フリンタの建築 ? X ファイルの参照	
読 マイ ネットワーク □ 差 ネットフーン全体 □ 品 WORKGROUP □ B FP ○○○○○○○	
₫ ∰ Ш	①クリック
フォルダ: 〒000000000000000000000000000000000000	②クリック

3

memo FPServerIIの名称は、「FP」に続けて6桁の数字(MACアドレスの下6桁)が連 なった名称となっています。

また、プリンターポート名は、「P1」となっています。

6 OK をクリックしてください。

ボートの追加	? ×		
追加するポートの種類を選択してください:			
⊙ ネットワーク(N)			
7009A00X9MD=07A2: ¥¥FPOOOOOO¥p1	\$46(B).		
 C その他(Q) 追加するポートの種類: 			
usbmon ローカル ボート			
			クロック
			<u> </u>
OK	キャンセル		

「●F順5でFPServerIIを見つけることができなかった場合は、手順6のウィンドウで、プリンタへのネットワークパスを手入力してください。 ネットワークパスは「\\FP ○○○○○ \P1」の形式で入力してください。 「○○○○○○」には、FPServerIIのMACアドレスの下6桁が入ります。 7 印刷先のポート(P)がFPServerIIIに設定されていることを確認し、OK をクリックしてください。



3-2 WindowsXP から印刷する

WindowsXP から FPServerll 経由で印刷を行うための設定方法について説明します。

- (ビジン) パソコンの IP アドレスが、「192.168.1.240」を除く「192.168.1.1」~ 「192.168.1.254」の範囲内に設定されていることを前提に説明します。
- WindowsXPから FPServerll 経由で印刷を行う場合、必ず TCP/IP が使用可能な 状態で設定を行う必要があります。 特別な理由で TCP/IP を削除していない限り、TCP/IP が組み込まれています。
- memo プリンターをパソコンに直接接続している場合
 - ① プリンターと FPServerll の電源を一度 OFF にしてください。
 - ② プリンターを FPServerll につなぎ換えてください。
 - プリンターの電源をONにし、プリンターが完全に起動したことを確認してください。
 - ④ FPServerIIの電源をONにしてください。

Standard TCP/IP Portの設定

1 Windowsから[スタート]-[プリンタとFAX]を選択してください。

または、[スタート]-[コントロールパネル(<u>C</u>)]-[プリンタとその他のハードウェア]-[イン ストールされているプリンタまたは FAX プリンタを表示する]を選択してください。



2 FPServerll経由で印刷したいプリンターをクリックして選択した後、「プリンタのタスク」一覧から、「プリンタのプロパティの設定」をクリックしてください。



 【ポート】 タブをクリックし、双方向サポートを有効にする(E)のチェックボック スからチェックを外し、「ポートの追加(T)…」をクリックしてください。

3	EPSON PM	-4000PX(USB)	のプロパティ	? 🗙	
1		ポート、詳細設定	色の管理 バージョン情報		
	De ef	SON PM-4000PX0	ISB)	1	
					◎ブー… クナタナ
	印刷するボート	®			(ビナエックをかり
	ドキュメントは、 印刷されます。	チェック ボックスがオン	になっているポートのうち、最初に利	用可能なもので	
		1900	L ann a		
	√ −ト	#光 中 月	7959	<u> </u>	
		シリアル ボート			
		シリアル ボート		-	
		シリアル ホート			
		シリアル ホート	0 NT 0		
	LI FILE	ノアイルへ出力	CoreN1-Printer	(0.0)	
	USB001	virtual printer		× ×	
	ボートの追	the D.	ポートの前川除(①) ポー	トの構成(_)	
	III 20+6-44-8	. L++++++-++++++			
		一下を何のに930年/			
		小を目X1にきの(17)			
		(OK (キャンセル	· 通用(<u>A</u>)	

注意 本製品は、プリンターの双方向通信機能に対応していません。

プリンタ ボート	? 🗙
利用可能なボートの種類(A): Local Port PDF Port	
Standard TCP/IP Port -	
新しいボートの種類(N)	新しいポート(2) キャンセル

3

5 次へ(N)> をクリックしてください。

標準 TCP/IP プリンタ ボートの追加ウィザード 🛛 🛛 🗙				
	標準 TCP/IP プリンタ ポートの追加ウィザードの 開始			
	このウィザードを使うと、ネットワークプリンタのポートを追加できます。			
	統行する前に以下の点を確認してください。 1. デバイスのスイッチがオンになっている。 2. ネットワークが接続および構成されている。			
	統行するには、「したへ」をクリックしてください。	(クリ		
	〈戻る(B) 太へ(Q) キャンセノ	ŀ		

「プリンタ名または IP アドレス(<u>A</u>)」欄に「192.168.1.240」と入力し、 次へ(N)> をクリックしてください。

標準 TCP/IP ブリンタボートの追加ウィザード 🔀				
ボートの追加 どのデバイスに対するボートを追加し、	\$JD?			
希望のデバイスのプリンタ名またはI	・アドレス、およびボート名を入力してください。			
プリンタ名または IP アドレス(A):	1921681.240	①「192.168.1.240」と入力		
ポート名(P):	IP_192168.1.240			
		<u>(2</u> 5Uy5		
	〈 戻る(3) 〉 次へ(4) 〉	キャンセル		

- memo ポート名は自動的に生成されますが、任意のポート名に変更することができます。
- ■■■ 既に存在するポート名は指定できません。 また、ポート名には、以下の文字は指定できません。
 「」(スペース)、「/」、「¥」、「&」、「:」、「=」
- memo FPServerIIのIPアドレスを変更している場合は、変更後のIPアドレスを入力してください。
- 7 カスタム(<u>C</u>)を選択し、設定(<u>E</u>)をクリックしてください。

標準 TCP/IP プリン	タボートの追加ウィザード			\mathbf{X}	
ボート情報がさらに 。 デバイスを識別で	5要です。 きませんでした。				
検出したデバイスの種 1.デバイスが正しく構 2.前のページのアド1 前のウィザードのペー ある場合は、デバイス	類が不明です。以下の点を緒 成されている。 、スが正確である。 ジに戻り、アドレスを修正してネ の種類を選択してください。	留記してください。 ットワークで別の検索を実行する	か、アドレスが確実(ciziare c	
デバイフの価格				— <u>(</u> 050»	<i>р</i>
○標準(2)	Generic Network Card				
□ ⊕ n794(©)				<u>(②クリッ</u>	ク
		〈戻る(B) 次	<@>>	チャンセル	

8 ポートの設定を行ってください。

	ニタの構成	? ×	
ポートの設定			
ポート:名(P):	JP 192168.1.240		
ブリンルタまかは TP アドリ			
-701-20-CON			①クリック
O Raw	B) ⊚(PRQ)		
Raw 設定			
术ト番号(N):	9100		
LPR 設定	-		
キュー名(型):	P1		 ②[P1]と入力
LPR バイト カウント	を有効にする(日)		<u>@</u>
	有効(こする(S)		- ເຈັ້າ ຄະການ
コミュニティ名(<u>C</u>):	public		
SNMP デバイス インデックス(D)	1		
137777	L		④クリック
		1500 (121)	
] 27070 C < 7220%		
DLPR バイトカウ OK をクリック SNMP ステ・ SNMP ステ・ マへ(N)> をクリ	ントを有効にする(B)に、 っしてください。 よ、SNMPステータスにな ータスを有効にする(<u>S</u>)に ーックしてください。	チェックを入れ 対応していませ/ チェックを入れ;	てください。 ないでください。
LPR バイトカウ DLPR バイトカウ のK をクリック 部 FPServerIII SNMP ステ・ Rへ(N)> をクリ # TOP/IP フリンタ ホート4	ントを有効にする(B)に、 っしてください。 は、SNMPステータスにな ータスを有効にする(<u>S</u>)に リックしてください。 1000011-15	チェックを入れ す応していません チェックを入れ; ×	てください。 っ。 ないでください。
LPR バイトカウ DLPR バイトカウ のK をクリック 第10 FPServerIII SNMP ステ Rへ(N)> をクレ 第10P/IP フリンタ ホートロ 第107/IP フリンタ オートロ 第107/IP 201/IP	ントを有効にする(B)に、 っしてください。 は、SNMPステータスにな ータスを有効にする(<u>S</u>)に リックしてください。 適加パリード &	チェックを入れ す応していませ/ チェックを入れ ※	てください。 い。 よいでください。
LPR バイトカウ ○ CK をクリック ○ CK をクリック ■ FPServerIII SNMP ステ・ たへ(N)> をクし 本・1輪機だなの更で。 がパス種がになませんで ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ントを有効にする(B)に、 っしてください。 は、SNMPステータスにな ータスを有効にする(S)に リックしてください。 道知っ リード た 	チェックを入れ 対応していませ/ チェックを入れ ※	てください。 はいでください。
 LPR バイトカウ DLPR バイトカウ OK をクリッジ FPServerIII SNMP ステ・ Rへ(N)> をクレ 本・H植根炎なと参野さみ、 デバスを継ぎにきせんでし オバスを継ぎにきせんでし オバスを継ぎにきせんでし オバスを継ぎにきせんでし オバスの構成が下にます。 第0次ビーシャンに取り、 第3次のゲーーシャンに取り、 	ントを有効にする(B)に、 フしてください。 は、SNMPステータスにな ータスを有効にする(S)に リックしてください。 通知747-F た。 	チェックを入れ 対応していませ/ チェックを入れが アドレスが確実に正確で	てください。 い。 よいでください。
 LPR バイトカウ DLPR バイトカウ OK をクリック アSNMP ステ・ アヘ(N)> をクリ キー地構成なら変更な。 オー地構成なら変更な。 キー地構成なら変更な。 キー地構成なら変更な。 キー・レーンション・ キー・ キー・ キー・ キー・ オー・ キー・ キー キー キー・ キー キー	ントを有効にする(B)に、 っしてください。 よ、SNMPステータスにな ータスを有効にする(<u>S</u>)に リックしてください。 リックしてください。 5.000000000000000000000000000000000000	チェックを入れ 対応していませ, チェックを入れ; ※ ※ アドルが増集に運で	てください。 っ。 よいでください。
LPR バイトカウ OK をクリック の アション の アション アション アション マー(N)> をクリ マー(N)> をクリ マー(N)> をクリ マートロ ホートロ ホートロ オートロ オートロ オートロ アンドノンの オートロ アンドノンの オートロ アンドノンの アンドレンシー アンドレンシー アン・ アンドレンシー アン・ アンドレンシー アン・ アンドレンシー アン・	ントを有効にする(B)に、 シレマイださい。 よ、SNMPステータスにな ータスを有効にする(<u>S</u>)に リックしてください。 な。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	チェックを入れ 対応していませ, チェックを入れ アFレンが確実に正確で	てください。 っ。 よいでください。
LPR バイトカウ OK をクリック OK をクリック Image: State St	 ントを有効にする(B)に、・・・ ントを有効にする(B)に、・・ っしてください。 よ、SNMPステータスに3 ータスを有効にする(S)にする(S)にする(S)にする(S)にする(S)にする(S)にする(S)にする(S)にする(S)にする(S)にする(S)にする(S)にする(S)にする(S)にない。 * Interview Control (S)にないついていの様素を実行するか、 * Interview Control (S)にないついていの様素を実行するか、 * Interview Control (S)にないついていの様素を実行するか、 	チェックを入れ 対応していませ/ チェックを入れが アドルが増知に正確で	てください。 い。 はいでください。
LPR バイトカウ OK をクリック OM をクリック SNMP ステ・ アシーマンクロアンションター 本・1640月ならいので、 をクリーン 本・1640月ならいので、 をクリーン 本・1640月ならいので、 をクリーン 本・1640月ならいので、 をクリーン 第バイン協会ので、 アバインのを見いていて、 第バインに見いていて、 第バインのを見いていて、 第バインのを見いていて、 アバインのを見いていて、 第バインのを見いていて、 アバインのを見いていて、 第バインのを見いていて、 アバインのを見いていて、 ● たいの・ ● たいの・	 ントを有効にする(B)に、・ ントを有効にする(B)に、・ マしてください。 よ、SNMPステータスに3 ータスを有効にする(S)にする(S)にする(S)にする(S)にする(S)にする(S)にする(S)にする(S)にする) (D)のクレてください。 (D)の方(J)の(S)の(S)の(S)(S)(S)(S)(S)(S)(S)(S)(S)(S)(S)(S)(S)(チェックを入れ 対応していませ/ チェックを入れ アドル2/増発に正確で	てください。 い。 はいでください。

10 ウィンドウを順に閉じてください。



3-3 TCP/IP で Windows2000 から印刷する

Windows2000からFPServerllを経由して印刷を行うための設定方法について説明しま す。

- (だ回) パソコンのIP アドレスが、「192.168.1.240」を除く「192.168.1.1」~ 「192.168.1.254」の範囲内に設定されていることを前提に説明します。
- Windows2000からFPServerll経由で印刷を行う場合、必ずTCP/IPが使用可能 な状態で設定を行う必要があります。 特別な理由でTCP/IPを削除していない限り、TCP/IPが組み込まれています。
- memo プリンターをパソコンに直接接続している場合
 - ① プリンターと FPServerll の電源を一度 OFF にしてください。
 - プリンターを FPServerII につなぎ換えてください。
 - プリンターの電源をONにし、プリンターが完全に起動したことを確認してください。
 - FPServerIIの電源をON にしてください。

Standard TCP/IP Portの設定

1 Windows から[スタート]-[設定(S)]-[プリンタ(P)]を選択してください。



2 FPServerll経由で印刷したいプリンターのアイコンを右クリックし、ポップアップメニューから「プロパティ(R)」を選択してください。



注意 本製品はプリンターの双方向通信機能に対応していません。

ブリンタ ポート ? 🗙	
利用可能なポートの種類(<u>à):</u> Local Port PDF Port	
EXCLUSIONES AND ACTION	<u> </u>
新しいボートの種類(2)	②クリック



5 次へ(N)> をクリックしてください。

標準 TCP/IP ブリンタ ボートの追加	ウィザード 🗙
	標準 TCP/IP プリンタ ボートの追加ウィザードの 開始
	このウィザードを使うと、ネットワーク プリンタのボートを追加できます。
	統行する前に以下の点を確認してください 1. デバイスのスイッチがすンになっている。 2. ネットワークが接続および構成されている。
	続けするには、レスペリをりりかりしていたさい。 クリ
	〈 戻る (()) スペン(()) キャンセル

「プリンタ名または IP アドレス(<u>A</u>):」欄に「192.168.1.240」と入力し、 次へ(N)> をクリックしてください。

標準 TCP/IP ブリンタ ポートの追加ウィザー ポートの追加 どのデバイスに対するポートを追加し	s statys	×
希望のデバイスのブリンタ名または	P アドレス、およびボート名を入力してください。	
プリンタ名または IP アドレス(<u>A</u>): ボート名(<u>P</u>):	1921681240 IP_1921681240	①IPアドレスを入力
		@クリック
	〈 戻る(8) 〉 次へ(8) 〉	

memo ポート名は自動的に生成されますが、任意のポート名に変更することもできます。

- ■■■ 既に存在するポート名は指定できません。 また、ポート名には、以下の文字は指定できません。
 「 」(スペース)、「 / 」、「 ¥ 」、「&」、「:」、「=」
- memo FPServerIIのIPアドレスを変更している場合は、変更後のIPアドレスを入力してください。
- 7 カスタム(C)を選択し、設定(E)... をクリックしてください。

標準 TCP/IP ブリンタ ポートの追加ウィザード X
ホート指程校をに必要です。 デバイスを通路IPできませんでした。
株出したデバスの修道師/F9時です。以下の点を確認してください 1.デバイカモレズ編を文打ている。 2. 前のページのドレンが監督である。 () () () () () () () () () () () () () (
前のウィザードのページに戻り、アドレスを修正してネットワークで別の検索を実行するか、アドレスが確実に正確で ある場合は、デバイスの種類を選択してください。
「デバイスの種類」
Contraction Chemical Contractions Card
(27) (9)
〈厚る図 次へ迎〉 キャンセル

8	ポー	トの設定を行ってください。	0
---	----	---------------	---

	標準 TCP/IP ポート モニタの構成 ? ×	
	ボートの設定	
	术-卜名(P): IP_192168.1.240	
	ブリンタ名または IP アドレス(A): 192.168.1.240	() () () () () () () () () () () () () (
		(J) 9 9 9 9 9
	- Raw 設定	
	ポート番号(10): 9100	
	LPR 設定 キャータ(n) PT	⑦[P1]と入力
	「□ LPR バイト カウントを有効にする(B)	
R _	□ SNMP ステータスを有効にする (S)	③クリック
	DRalf+(%BQ) public	
	SNMP デパイス インデックス(型)	
		(490999
	OK キャンセル	
G)プロトコルに IPR(I)を選択してください)	
	■ Raw(<u>R</u>)を選択すると正常に出力されません。	
(2	キュー名に「PI」と人力してください。	
3)LPR バイトカウントを有効にする(<u>R</u>)に、チェックを入 	れてください。
(4) OK をクリックしてください。	
	📰 FPServerIIは、SNMP ステータスに対応していま	せん。
	SNMP ステータスを有効にする(<u>S</u>)にチェックを入	れないでください。
a 🖓	$p_{\Lambda}(N) > p_{\Lambda}(D) $	
	キーUFAF クランダホーの通知プイサート ポート情報がたに必要です。	
	デバイスを識別できませんでした。	1
_		
	検出したデバイスの種類的パイ明です。以上の点を確認してください。 1. デバイスが正しく構成されている。 2. 前のページのアドレコが正確である。	
	前のウィザードのページに戻り、アドレスを修正してネットワークで別の検索を実行するか、アドレスが確実にご	E確で
	ある場合は、テハイ人の種類を選択してください。	
	デバイスの種類	
	Generic Network Card Data (C) T変要定	
		クリック
	〈 戻る(B) / 次へ(N) > 1 本**	

10 ウィンドウを順に閉じてください。

標準 TCP/IP ブリンタ ボートの追加ウ	-ザード 🗙
	標準 TCP/IP ブリンタ ボートの追加ウィザードの 完了
	次の特性でポートが選択されました。
	SNMP: いいえ
	デバイス: 192.168.1240
	ホート名: IP_19216811240 アダプタの種類
	このウィザードを完了するには、院了】をグックしてください。 クリック
	<戻る(g) (第7) キャンセル
memo 設定内容を修〕	正したい場合は、<戻る(B)をクリックして設定ダイアログを表
示し、修正を往	行ってください。
ブリンタ ボート	? ×
利用可能なポートの種類(A): Local Port	
PDF Port Standard TCP/IP Port	
新しいボートの種類(N)	新しいボートの
Sepson PM-4000PXのプロパティ	? ×
王和 共有 小一 E##0500	<u>を</u> 巴の管理 セキュリティ パージョン(食材)
	<u> </u>
日間するボート(P) ドキュメントは、チェック ボックスがオ 日間にれます。	こくになっているボートのうち、最初に利用可能なもので
ボート 説明	ブリンタ 一
□ COM3: シリアル ポート □ COM4: シリアル ポート □ EILE: ファイルム 中力	
USB001 Virtual printer p	aut for EPSON PM-4000PX
P_1921 Standard TOP/	P Port
<u>ポートの言加①</u>	ポートの削雪を(<u>D</u>) ポートの構成(<u>C</u>)
□ 双方向サポートを有効にする(□ プリンタブールを有効にする(N)	

3-4 TCP/IP で WindowsNT4.0 から印刷する

WindowsNT4.0からFPServerllを経由で印刷を行うための設定方法について説明します。

- (ジョ) パソコンのIPアドレスが、「192.168.1.240」を除く次の範囲内に設定されてい ることを前提に説明します。
- WindowsNT4.0からFPServerll経由で印刷を行う場合、必ずTCP/IPが使用可能 な状態で設定を行う必要があります。 特別な理由でTCP/IPを削除していない限り、TCP/IPが組み込まれています。
- memo プリンターをパソコンに直接接続している場合
 - ① プリンターと FPServerll の電源を一度 OFF にしてください。
 - ② プリンターを FPServerll につなぎ換えてください。
 - ブリンターの電源をONにし、ブリンターが完全に起動したことを確認してください。
 - FPServerIIの電源をON にしてください。

Microsoft TCP/IP 印刷のインストール

 Windowsから[スタート]-[設定(<u>S</u>)]-[コントロールパネル(<u>C</u>)]を選択してくだ さい。

👼 プログラム(₽)	•	1	
🖄 最近使ったファイル(<u>D</u>)	•		
🐘 読定(S)	•	ביאלני (<u>C</u>) בי אר א−מולני	クリック
🗟 検索(E)	•	🞯 フラレタ(<u>P</u>)	
		🎒 タスク バー(①	
2 ファイル名を指定して実行(R)			
₩ >+++\$*>>(U)			
1 29-h			

2 ネットワークアイコンをダブルクリックしてください。



4 Microsoft TCP/IP印刷を選択し、OK をクリックしてください。



3

S Windows NT 4.0のインストール用ファイルの場所を入力し、 してください。



- memo Windows NT 4.0 をユーザー側でインストールしていた場合には、Windows NT 4.0 の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットしてください。 通常プリインストールモデルでは、この操作は必要ありません。
- memo Windows NT 4.0をインストールした後に、ハードディスク等を増設していた 場合、誤った場所が表示されていることがあります。 実際の環境に合せて、場所の名前を書き換えてください。

Microsoft TCP/IP印刷がネットワークサービスの一覧に追加されたことを確認し、
 し、
 閉じる
 をクリックしてください。

キャトワーク ? X [第50] サービス フロトコル アダフウ パインド	
ネットワーカ 中止 いートムハ (例 for coost 11 C (ア) P 日頃) 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -	①確認
■ コンピュータ フラウザ ■ サーバー ■ ワーカステーション	
開にる *ャンセル	②クリック
はい(Y) をクリックしてください。	
× がし、設定を有効にするには、コパンーがを再起動する必要があります。 今すぐコパンーがを再起動する必要があります。	
120.007 (+++=42)	クリック

Microsoft TCP/IP 印刷のインストールが完了し、パソコンの再起動が行われます。

3簡単設定編

プリンターの設定

Microsoft TCP/IP 印刷によって作成されたポート経由で印刷を行うために、Windows のプリンター設定を行う必要があります。

- memo プリンターをパソコンに直接接続している場合
 - ① プリンターと FPServerll の電源を一度 OFF にしてください。
 - ② プリンターを FPServerll につなぎ換えてください。
 - ブリンターの電源をONにし、ブリンターが完全に起動したことを確認してください。
 - ④ FPServerIIの電源をONにしてください。
- 3

1 Windowsから[スタート]-[設定(S)]-[プリンタ(P)]を選択してください。

🔚 フ*ログラム(P)	>	
🖄 最近使ったファイル(<u>D</u>)	•	
團 讀定(S)	▶ 🗟 コントロール ハ*ネル(<u>C</u>)	
🗟 検索(E)	ト 図 フリンタ(P)	クリック
	🎒 タスク バー(①	
2 ファイル名を指定して実行(R)		
♥ シャットタウン(U)		
R 79-1		

PServerll経由で印刷したいプリンターのアイコンを右クリックし、ポップアップメニューから「プロパティ(R)」を選択してください。

(教) つうしょう			
◎///// ファイル(E) 編集(E) 表示(V) ヘルフ*(H)			
Image: 200 and 200			①右クリック
7%/20165m		,	
PM-9200			
	ー時停止(<u>A</u>) ・通常使う75%気に設定(E) ドキュメントの既定値(<u>L</u>) 共有(H)		
	印刷ドキュメントの剤除(U)		
	シュートカットの作成(<u>S</u>) 削除(<u>D</u>) 名前の変更(M)		
	フ*᠋ハ*ティ(<u>R</u>)		②クリック
選択されたわりジェクトのフロハラィを表示します。			
EPSON PEE-920 全般 ポート スパ	りのプロハティ ジュール【共有】【セキュリティ】,	(************************************	
--	--	---------------------------------------	----------
EPSON	PM-920C		①クリック
ドキュシードは、チュラク	sれているポートのうち、最初:	こ利用可能なもので印刷されます。	
-γ. -γ. -γ. -γ. -γ. -γ. -γ. -γ.	Local Port	EPSON PM-920C	
LPT2	Local Port		
	Local Port		
COM2	Local Port	-	
COM3:	Local Port	-	
「本一下の適加」	D	(D) ホートの構成(C)	(27597
니 22가미?**** 더 기억가 다니랴	2個20月にする(医) 自分日二才ろ(N)		
L / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	10003.000		
		OK キャンヤル	1
			1
田川肥は、	<u>/////////////////////////////////////</u>	(<u>A</u>) 一見から LPR F	on を迭れし、
	·ト(P) をク	リックしてください。	0
fしいポー			
fしいポー		10 1 1 2	
テしいポー ッシ ボート		1 4	
Fしいポー ルギート	-k(A);	1 X	

7기/9 차~~ト 🛛 🖸	
利用可能な792タホート(A):	
Distal Network Fort Lexmark ICD Network Port Lexmark ICD/JP Network Port	
Bill 137-2000	
	②クリック

⑤「Ipd を提供しているサーバーの名前またはアドレス(№)」欄に、 「192.168.1.240」、「サーバーのプリント名またはプリンタキュー名(<u>R</u>)」欄 に、「P1」と入力して OK をクリックしてください。

LPR 互換フリンタの追加	×	
lpd を提供しているサーバーの名前 またはフトーレス(M):	192.168.1.240	 ①「192.168.1.240」と入力
サーバーのフリンタ名また」よ フリンタキュー名(R):	P1	 ②「P1」と入力
OK1	4e)/th (10.0%(H)	 ③クリック

FPServerIIのIPアドレスを変更している場合は、変更後のIPアドレスを入力してください。

利用可能なフリンタボート(<u>A)</u> 、 Digital Network Port	
Lexmark DLC Network Port Lexmark TCP/IP Network Port Local Port	
LPR Port	
新したモニタ(11)	
新し、述"ト(2)	クリック
OK をクリックしてください。	
🐝 EPSON PM-920C ወንን ۵۸٬۶۰ 🕄 🔀	
全般 ボート スクジュール 共有 セキュリティ バージョン情報	
EPSON PM-920C	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
印刷するボート(P) ドキュジハは、チェックされているボートのうち、最初に利用可能なもので印刷されます。	
<u>ホート</u> 説明 7959 -	
Local Port EPSON PM-920C LPT2 Local Port	
LPT3: Local Port COMU Local Port	
COM2 Local Port	
COM3: Local Port	
**-トの遺加(1)	
□ 79/29 7°-ルを有効にする(N)	<u></u>
	2000
OK キャンセル	

(ソコンとプリンターを直接接続した状態で、双方向通信のチェックを外さなければ、双方向通信機能が OFF にならない場合があります。

3

3-5 AppleTalk でMac OS 9.x から印刷する

本項では Mac OS 9.x にプリンターの設定を行う手順について説明します。

- 本章の操作を行う前に、プリンタードライバーを組み込み、プリンターの動作を確認しておいてください。 なお、プリンタードライバーの詳細については、プリンターの取扱説明書を参照してください。

他のタイプのプリンターを使用することはできません。

- memo プリンターをパソコンに直接接続している場合 ① プリンターと FPServerII の電源を一度 OFF にしてください。
 - ② プリンターを FPServerll につなぎ換えてください。
 - ブリンターの電源をONにし、ブリンターが完全に起動したことを確認してください。
 - FPServerIIの電源をONにしてください。
- memo Macintoshを購入した場合、標準でAppleTalkが組み込まれています。 AppleTalk をインストールする必要はありません。

簡単設定

ここでは、Mac OS 9.xを例に、プリンターの設定方法を説明します。

Apple メニューから[セレクタ]をクリックしてください。

- 🥤 😅 ファイル 編集 表示 ウインドウ 特別 ヘルプ このコンピュータについて 🔊 AirMac Apple DVD Plauer 🙆 Apple システム・プロフィール 📋 Apps 🖉 Sherlock 2 ☑ キー配列 🗓 コントロールパネル ۲ 酒 スクラップブック セレクタ クリック ネットワークブラウサ 🛍 よく使う項目 . 戸書 リモートアクセス状況 ▋ 計算機 📓 最近使ったアプリケーション ▶ - - - - - - - パ • 🔞 最近使った書類 .
- 2 プリンタードライバと FPServerll を関連付けてください。
 - ① FPServerll 経由で印刷したいプリンターのアイコンをクリックしてください。
 - ②「PostScript プリンタの選択:」一覧から FPServerll の名称をクリックしてく ださい。
 - ③ 作成 をクリックしてください。



(2000) プリンターのアイコンが存在しない場合は、プリンタードライバーが組み込まれていません。 フリンタードライバーを組み込み、プリンターの動作を確認した後に、本章の操作

プリンタードライバーを組み込み、プリンターの動作を確認した後に、本章の操作 を行ってください。

memo 画面例は、LaserWriter8を選択した例です。選択するプリンターの種類について は、プリンターの取扱説明書を参照してください。

Postscript フリンタ記述ファイル ◆	1 /v objekt :	①クリック
LiserWriter 10/600 PS-J LiserWriter 10/600 PS-J LiserWriter 11 NTA J V50 5 UserWriter Pro 400 x2011.110 LiserWriter Pro 405 x2011.110 LiserWriter Select 610	 「「「「」」」」 「「」」」 「」」 「」 「」」 「」 」 「」 「」 「」 <	(2)クリック

■ プリンク記述ファイルを選択し 「選択」をクリックしてください

memo 画面例は、LaserWriterII NTX-Jを選択した例です。選択するプリンターの種類 については、プリンターの取扱説明書を参照してください。

4 セレクタを閉じてください。



3-6 AppleTalk で Mac OS X から印刷する

本項では Mac OS X にプリンターの設定を行う手順について説明します。

- (200) 本章の操作を行う前に、プリンタードライバーを組み込み、プリンターの動作を確認しておいてください。 なお、プリンタードライバーの詳細については、プリンターの取扱説明書を参照してください。
- FPServerll を利用しての印刷は、PostScript プリンターでのみ可能です。
 他のタイプのプリンターを使用することはできません。
- memo プリンターをパソコンに直接接続している場合
 - ① プリンターと FPServerll の電源を一度 OFF にしてください。
 - ② プリンターを FPServerll につなぎ換えてください。
 - プリンターの電源をONにし、プリンターが完全に起動したことを確認してください。
 - FPServerIIの電源をON にしてください。
 - memo Macintosh を購入した場合、標準で AppleTalk が組み込まれています。 AppleTalk をインストールする必要はありません。

ここでは、Mac OS X(10.1)を例に、プリンターの設定方法を説明します。

■ [Applications]-[Utilities]フォルダ内の [Print Center] をダブルクリッ クしてください。



3

復編



① プリンタとの接続手段に「AppleTalk」を選択してください。

- ② 一覧から本製品のサーバー名をクリックしてください。
- ③ プリンタの種類を選択してください。
- ④ 追加 をクリックしてください。



(その)「ブリンタの種類」に接続するブリンタ名が存在しない場合は、ブリンタードライバーが組み込まれていません。 ブリンタードライバーを組み込み、プリンターの動作を確認した後に、本章の操作を行ってください。

4 プリンタリストを閉じてください。

						611.00	
Tel 1		70	5/0117 F		1	79999	
00	0		299AF				
•	名前		種類	状況			
Θ	FP000000		LaserWriter				
	PostScript		LaserWriter				
		1000	-				
		一別除し	フリンタを追加	u			
					11:		

プリンタの設定が完了します。

4本製品の設定

FPServerIIには設定用のWebサーバーが内蔵されており、Web ブラウザーから接続する ことで、FPServerIIの詳細な設定内容を変更することができます。 本章では、FPServerIIの設定を変更する方法について解説します。

4-1 設定用パソコンの準備

memo Windows を例に説明を行っていますが、Macintosh でも設定が行えます。

設定用パソコンの構成

FPServerllの設定を行うためには、次の条件を満たすパソコンが必要です。

- ・IEEE802.3 に準拠した LAN カードが装備されている
- ・TCP/IP が組み込まれている
- ・Microsoft Internet Explorer 5.0以上がインストールされている
- memo LANカードの取り付け方法や、設定方法についての詳細は、LANカードに付属の取 扱説明書を参照してください。
- memo WindowsMe/98/95から印刷を行う場合は、LPR PLUSをインストールするための CD-ROM ドライブが必要です。
- memo NetBEUIやAppleTalkで印刷する場合であっても、本製品の設定を行うパソコン には、TCP/IPが組み込まれている必要があります。

TCP/IP 設定

FPServerIIの設定を行う場合は、設定用パソコンに以下のTCP/IP設定を行っておく必要 があります。

IPアドレス :192.168.1.1~192.168.1.254の範囲のIPアドレス ただし、192.168.1.240を除く

サブネットマスク :255.255.255.0

[IIP アドレスを自動的に取得する」設定にしないでください。 初回設定時には、設定用のパソコンにIP アドレスを手動で設定してください。

- (注意) 本書では設定用パソコンの、運用時のIPアドレスを以下に設定したものとして説明 します。
 - ·設定用パソコンのIPアドレス値:192.168.1.3

・設定用パソコンのサブネットマスク値:255.255.255.0 設定の際には、実際の値に読み替えてください。

memo TCP/IPの組み込み方法や設定方法についての詳細は、LANカードに付属の取扱説 明書、または各 OS の説明書を参照してください。

4-2 設定の開始

- Web ブラウザーを起動し、アドレス欄に FPServerllのIPアドレスを入力して ください。
- 2 移動 をクリックしてください。



「NEMO 購入後初めてFPServerllを設定する場合や初期化を行った場合、FPServerllの IPアドレスは、192.168.1.240になっています。

本製品にパスワードを設定している場合は、手順3のウィンドウが表示されます。

memo 工場出荷時は、パスワードが設定されていないため、手順 3 のウィンドウは表示されません。

手順 4 に進んでください。

3 パスワードを入力し、OK をクリックしてください。

1.	<u> </u> ታ/ト:	192.168.1.240	
	領域	NeedPassword	
	ユーザー名(U)		
	/የአፓ-۴(P)	K#7#33KKK	①パスワード入力
	🔲 30/127-146f	条存する(S)	
		OK キャンセル	
			②クリック

ー____memo「ユーザー名」には、特に何も入力する必要はありません。

設定用のページが表示されます。

- 4 次のページ以降の説明を参照して、設定を行ってください。
 - Webブラウザーにオフラインや、プロキシサーバーの設定を行っている場合は、 本装置の設定用ページが表示されないことがあります。

そのような場合には、これらの設定を解除してください。(P? P.82)

memo 設定ページは、左側のメニューフレームと右側の設定フレームからなります。



メニュー フレーム 設定フレーム

(memo) メニューフレームの各項目をクリックすると、設定フレームに対応する設定項目 が表示されます。

corega	(• · > D 70)
	(∎STP.72)
<u>サーバステータス</u> ー/ /一 プリンターステータス	(RP-74)
ブリンタステータス ー サーバー設定	(IFF P.48)
	(
NetBEUI	(KBP P.50)
	(INSPP 52)
терир	
AppleTalk	(NGP P.54)
F-Mail通知	(1037° P.75)
	(138 1 11 0)

4-3 サーバ-	一設定		
 メニューフレー ■ クリック 	-ムから <u>サーハ</u>	<u>『設定</u> をクリックしてくださ	こい。
Marint Server Setup ファイル(F) 編集(E)	- Microsoft Internet E 表示(V) お気に入り(xplorer (A) ツール(T) ヘルプ(H)	
corega	サーバ設定	設定を変更する為のパスワードを設定します。 使用するプロトコルの設定をします。	
サーバステータス プリンクステータス	ブリントサーバ名:	プリントサーバ名: FP094004	2 サーバ名を確認
サーバ設定	パスワード:	バスワード: #******* 確認バスワード: #********	■同じ文字列を入力
<u>NetBEUI</u> <u>TCPAP</u> AppleTalk	プロトコル:	有効: IV NetBEUI IV AppleTalk	- ■ クリック
—————————————————————————————————————		保存、キャンセル	
			6 クリック

2 プリントサーバ名を確認してください。 パソコンからは、ここに入力した名称のプリントサーバーが認識されます。 また、必要に応じて任意の名称に変更することができます。

memo 通常は変更する必要はありません。

memo 同一ネットワーク上の他の機器と同じ名前を使用することはできません。

- ■■■ 工場出荷時設定では、FPにMACアドレスの下6桁をあわせた名称になっています。
- 3 パスワードを入力してください。

「パスワード」及び「確認パスワード」欄にパスワードとして用いる文字列を入力し てください。

memo パスワードとして用いることのできる文字列は、次のとおりです。

・半角アルファベット(A~Z、a~z)

- ·半角数字(0~9)
- ・全ての半角記号(!@#\$%^^&....)

(memo) 全角文字(2バイト文字)は、使用できません。 入力できる文字数は、最大11文字です。

memo 工場出荷時設定では、パスワードが設定されていません。

- (memo) 入力したパスワードは「*」(アスタリスク)で表示されます。 また、セキュリティーの観点から、パスワードを設定することをお勧めします。
- 4 NetBEUIプロトコルを使用してプリンター共有を行いたい場合は、NetBEUIに チェックを入れてください。
 - MEMO パソコン側にもNetBEUIプロトコルを組み込む必要があります。 NetBEUIの組込方法につきましては、別途参考書等をご覧ください。
- AppleTalkプロトコルを使用してプリンター共有を行いたい場合は、AppleTalk にチェックを入れてください。
 - (注意) AppleTalkを利用して印刷する場合は、PostScriptプリンタのみ対応しています。

memo AppleTalkを利用した印刷は、Macintoshから行ってください。

6 設定内容を確認し、 保存 をクリックしてください。

設定した内容がFPServerIIに保存され、FPServerIIの再起動を促すメッセージが表示 されます。

memo 再起動後、新しい設定内容が動作に反映されます。

7 戻る をクリックしてください。

注意 一通りの設定が済むまでは、FPServerll を再起動しないでください。

🗿 Print Server Setup -	- Microsoft Intern	et Explorer	
ファイル(F) 編集(E)	表示(V) お気に	入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)	10 H
corega		システムメッセージ	
サーバステータス		完了	
<u>ブリンタステータス</u> サーバ設定		設定した機能を使用する為には、プリンタサーバを再起動 する必要があります	
		展る	2 クリック
TCP.IP			
AppleTalk			
E-Mailjilliten			
•			

4-4 NetBEUI 設定

サーバー設定において、NetBEUIを選択した場合のみ本設定が必要です。 NetBEUIを選択していない場合は、本設定を行う必要はありません。

memo 本章のオプション設定項目については、通常変更する必要はありません。

メニューフレームから NetBEUI をクリックしてください。

ファイル(F) 編集(E)	表示(V) お気に入り	(A) ツール(T) ヘルプ(H)	10
corega	NetBEUI	ワークグルー ブ 名をご使用のパソコンと合わせてください。 オブション設定は通常は変更する必要がありません。	
サーバステータス	ワークグループ名:	WORKGROUP	2入力
<u>サーバ設定</u>	オプション	レスポンスタイム (0.1 秒): 0 (0~255)	
NetBEUI	5	エラー発生時にプリントジョブ中止: 〇 はい	3 入力
<u>TCPm</u> Annie Talk		©ાષાત્રં	4 選択
		保存、キャンセル	

2 ワークグループ名またはドメイン名を入力してください。 パソコンに設定されているものと同じワークグループ名を入力してください。

memo ワークグループ名として用いることのできる文字列は、次のとおりです。
・半角アルファベット(A ~ 7)

- ・半角数字(0~9)
- ・全ての半角記号(!@#\$%^^&....)

3 レスポンスタイムを入力してください。

プリンターのデータ受信性能が、FPServerllのデータ送信性能を下回っている場合、プリンターが正しく印刷データを受け取ることができず、印刷が正常に行えないことがあります。

そのような場合には、レスポンスタイムを増やしてください。 工場出荷時:「0」

memo 通常は変更する必要はありません。

エラー発生時に印刷を中止するかどうかを選択してください。
 はい エラー発生時に、エラーの発生した印刷がキャンセルされます。
 いいえ エラーが発生しても、印刷を継続します。

memo デフォルトでは「いいえ」に設定されています。

memo 通常は変更する必要はありません。

5 保存 をクリックしてください。

設定した内容が FPServerll に保存され、FPServerll の再起動を促すメッセージが表示されます。

memo 再起動後に、新しい設定内容が動作に反映されます。

6 戻る をクリックしてください。

注意 一通りの設定が済むまでは、FPServerllを再起動しないでください。

	4-5 TCP/IP 設定	
	▲ 必ず TCP/IP 設定を行ってください。 TCP/IP で印刷を行わない場合でも、設定変更などに必要となります。	
	1 メニューフレームから <u>TCP/IP</u> をクリックしてください。	
	・ ロクリック Print Server Setup - Microsoft Internet Explorer 77イル(F) 室気(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルブ(H) COTEGOS TCP/IP プリントサーバのPアドレスの会話を行います。 通常は問意中アドレスで使用する、少を推測します。	
4	サーバステータス サリンタステータス サーバ設定 Notifiertan E-Mail/232 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	■ ② 選択 ③ 入力 ③ 入力 ④ クリック

2 IP アドレスの設定方法を選択してください。

DHCPから取得:LAN内のDHCPサーバーからIPアドレスが自動的に取得されます。

MEMD DHCPサーバーによりFPServerIIのIPアドレスを割り当て る場合は、必ず毎回同じIPアドレスが割り当てられるように DHCPサーバーを設定してください。 割り当てられるIPアドレスが変わると、正常に印刷ができな くなる場合があります。

固定 IP アドレス:手動により IP アドレスを設定できます。

(memo) こちらを選択した方が、設定や運用が簡単です。 通常はこちらを選択してください。

3 IP 関連の情報を入力してください。

IPアドレス: 運用時に使用する IPアドレスを入力してください。 工場出荷時設定: 192.168.1.240

サブネットマスク:運用時に使用するサブネットマスクを入力してください。 工場出荷時設定:255,255,255,0

> FPServerllを利用するパソコンに設定されているものと同じ値を入力してください。 パソコンのサブネットマスクを参照する方法についての詳細は、「付録Cパソコンのネットワーク設定を参照する」 (137)

ゲートウェイ: デフォルトゲートウェイアドレスを入力してください。 工場出荷時設定:192.168.1.1

> 通常は他のネットワークとの接続に使用しているルーターのLAN 側アドレスとなります。 [E-mail通知]機能を使用しない場合は、設定する必要はありません。

4 保存 をクリックしてください。

設定した内容がFPServerIIIに保存され、FPServerIIの再起動を促すメッセージが表示 されます。

memo 再起動後に、新しい設定内容が動作に反映されます。

5 戻る をクリックしてください。

注意 一通りの設定が済むまでは、FPServerll を再起動しないでください。

4-6 AppleTalk 設定

サーバー設定を行う際に、AppleTalk を選択した場合のみ本設定が必要です。 AppleTalk を選択していない場合は、本設定を行う必要はありません。 通常 Macintosh から印刷する場合にのみ、本設定が必要となります。

1 メニューフレームから AppleTalk をクリックしてください。

」ファイル(F) 編集(E)	表示(V) お気に入り	(A) ツール(T) ヘルプ(H)	(80) (13)
corega	AppleTalk	ゾーンを設定することでブリンタへのアクセスを制限できます。 ご使用の境境にあわせて設定してください。	
<u>サーバステータス</u> ブリンタフテータス	AppleTalkゾーン:	ゾーン名:*	2入力
<u>サーバ設定</u>	通信設定:	プリンタ機種名: LaserWriter	国入力
NetBEUI		通信形式: O ASCII	
TCPAP AppleTalk			
		デフォルト設定 保存 キャンセル	- 5 2 1 -

2 ゾーン名を入力してください。

Macintosh に設定されているものと同じゾーン名を入力してください。 工場出荷時:「*」

memo 通常は変更する必要はありません。

memo ゾーン名を利用しない場合は、「*」を入力してください。

memo ゾーン名として用いることのできる文字列は、次のとおりです。

- ・半角アルファベット(A~Z)
- ·半角数字(0~9)
- ・全ての半角記号(!@#\$%^^&....)

(memo) 全角文字(2バイト文字)は使用できません。 入力できる文字数は、最大11文字です。

3 プリンタ機種名を入力してください。

FPServerIIを接続するプリンターの名称を入力してください。 参考として使用しますので、正確である必要はありません。 工場出荷時:[Laser Writer]

54 本製品の設定

4 印刷時のデータ形式を選択してください。

ASCII パソコンからの印刷データが ASCII 形式とみなされます。

Binary パソコンからの印刷データが Binary 形式とみなされます。 印刷速度が速くなる場合があります。

工場出荷時:「Binary」

(memo) 印刷に問題がある場合は、「ASCII」に変更して印刷を行ってみてください。

memo 通常は変更する必要はありません。

5 保存 をクリックしてください。

設定した内容が FPServerII に保存され、FPServerIIの再起動を促すメッセージが表示されます。

memo 再起動後に、新しい設定内容が動作に反映されます。

6 戻る をクリックしてください。

注意 一通りの設定が済むまでは、FPServerllを再起動しないでください。

4-7 再起動

再起動を行うことで、設定した値が動作に反映されます。

- 用起動を行う前に、設定した値を確認してください。 設定内容にミスがあった場合、通信ができなくなる可能性があります。
- 再起動後に通信ができなくなった場合は、工場出荷時の設定に戻し、設定をやり直してください。
 詳細については「6-4 工場出荷時状態に戻す」(123 p.77)を参照してください。

電源コネクターから電源ブラグを抜き、10秒程度待ってから、再度電源ブラグを挿入してください。

再起動が行われます。





2 設定用パソコンのネットワーク設定内容を、運用時のものに設定し直してください。

5その他の印刷方法

本章では、「3 簡単に印刷する」(😰 p.15)に記載されている方法以外の、印刷設定について説明します。

5-1 TCP/IP で WindowsMe/98/95 から印刷する

WindowsMe/98/95からTCP/IPプロトコルにより、FPServerll経由で印刷を行うため には、LPR PLUS をインストールし、ポートの設定を行う必要があります。

- LPR PLUS をインストールする前に、プリンタードライバーを組み込み、プリン ターの動作を確認してください。
- LPR PLUSをインストールするためには、TCP/IPが組み込まれていなければなりません。 必ず Windows に TCP/IP が組み込まれた状態で、LPR PLUS をインストールしてください。
- 注意 LPR PLUS 以外の LPR ソフトに関するサポートは行っていません。

「「」フリンターをパソコンに直接接続している場合
 ①ブリンターと FPServerII の電源を一度 OFF にしてください。
 ②プリンターを FPServerII につなぎ換えてくだい。
 ③プリンターの電源を ON にし、ブリンターが完全に起動したことを確認してください。
 ④ FPServerII の電源を ON にしてください。

memo NetBEUIプロトコルを利用して印刷を行う場合は、「3-1 WindowsMe/98/95から印刷する場合」(町で p.16)を参照してください。



LPR PLUS のインストール

ユーティリティーディスクをパソコンのCD-ROMドライブに挿入してください。



2 マイコンピュータから、CD-ROM をダブルクリックしてください。



memo 画面は CD-ROM ドライブが「D:」の場合の例です。 ご使用の環境により「E:」「F:」などと表示されている場合もあります。

3 CD-ROM 内の「SETUP.EXE」をダブルクリックしてください。



このもがっ? プロゲルを実行する前に、すべての Windows プロゲルを必ず終了して下さい。 [キャン地]ボタンをツッシりしセットアッププログラムを終了した後、現 在使用中のプログラムをすべて終了させて下さしい。 警告: このプログラムは、著作権法および国際条約によって 保護されています。 このプログラム、またはその一部を無断で複製または配布す ることは、法律により禁止されています。 クリック (水へ(N))> 物制 5 次へ(N)> をクリックしてください。 インストール先の選択 もットアップま次のフォルダに LPR PLUS を心ストールします。 このフォルダへのインストールは[次へ]ボタンをクリックします。 他のフォルダへインストールする場合は[参照]ボタンをウレックしフォルダ を選択します。 LPR PLUS を行ないましない場合は[キャンサル]おタンをタシータし終 了します。 - インストール先のフォルダ --参照(<u>R</u>)... C:\Program Files\corega\LPR PLUS クリック < 戻る(B) (次へ(N))) 秘書 memo インストールするフォルダを変更したい場合は、参照(R)... をクリックし、イ ンストール先のフォルダを選択してください。

通常は変更する必要はありません。

6 次へ(N)> をクリックしてください。



ソフトウェア自体のインストールが完了します。

7 完了 をクリックしてください。

セットアッフ の完了		
-	LPR PLUSのインストールが修了しました。 LPR PLUSを使用してブリンターの設定を行ってくださ し。	
	☑ 続けてブリンターの設定を行う。	
20	[完了]ポ幼を炒っかすると、セットァップを終了します。	クリック
	〈戻る(8) 充了	

- memo プリンタードライバーの組み込み方法については、プリンターに付属の取扱説明 書を参照してください。

プリンターポートの設定

- memo 本操作は、プリンタードライバーが組み込まれていることを前提にしています。 プリンタードライバーが組み込まれていない場合は、プリンタードライバーを組み 込んだ後に、[スタート]-[プログラム(P)]-[LPR PLUS]-[LPR Plus]を選択し、 ポート設定ツールを起動してください。
- memo プリンタードライバーの組み込み方法については、プリンターに付属の取扱説明書 を参照してください。
- Windowsから[スタート]-[プログラム]-[LPR PLUS]-[LPR PLUS]をクリック してください。

LPR PLUS が起動します。

2 メッセージの内容を確認し、OK をクリックしてください。



自動的に FPServerll がリストアップされます。

3 プリンターポートを選択し、次へをクリックしてください。

▲★-粉定 × 再技术	
Port 1.PM-4000PX	①クリック
* 使用するボートを選択して「なへ」をクリック」てください。	②クリック

プリンターサーバーのプリンターポートをパソコンから利用可能になった旨のメッセージが表示されます。

細設定

memo	この時点で次のメ	ッセー	・ジが表示されることがあります。	
------	----------	-----	------------------	--



4 OK をクリックしてください。

PRPLUS	×
ノリンターサーバーのボート FP094004_P1 を設定しまし	i.t
OK	クリック

インストール済みのプリンター一覧が表示されます。

インストール済みのプリンター欄から、FPServerIIIに接続されているプリンターの名称を選択し、ポート設定をクリックしてください。

ボートの設定	×	4	
ボート名	FP094004_P1		
フリノダー名	T#74000F∧		
Core WIN95/98/	ME PS Printer	[))クリック
	プリンターの 追加)
		@	②クリック

- COB時点で「ブリンターの追加」をクリックすることにより、プリンタードライバーをインストールすることもできますが、プリンターメーカーが独自に提供しているユーティリティーなどがインストールされないことがあります。 したがって、LPR PLUSのインストールを行う前に、プリンタードライバーのインストールを完了しておいてください。
- (TOTO) プリンタードライバーのインストール方法についての詳細は、プリンターに付属の取扱説明書などを参照してください。

FPServerIIのプリンターポートアイコンに「*」マークが付きます。---

6	閉じる	をクリックしてください。
---	-----	--------------

<i>₫</i> ,≭~}設定	X
再技士 FP044004 ↓ K型 Port 1,PM-4000PX	
★使用するポートを選択して「次へ」をクリックしてください。 第125 第126 第126 第126 第126 第126 第126 第126 第126	クリック

LPR PLUS の設定が完了します。

5 詳細設定編

設定の確認

LPR PLUSのインストールとポート設定が完了したら、次に作成したポート経由で、印刷 が行われることを確認してください。

memo FPServerllの設定は、事前に完了させておいてください。

1 Windows から[スタート]-[設定(S)]-[プリンタ(P)]を選択してください。

🍓 Windows Update		
🗐 Office ドキュメントの新規作成		
🔊 Office ドキュメントを聞く		
👼 フ*ログラム(P)	•	
☆ 最近使ったファイル(D)	•	
關: 設定(S)	· 🗷 コントロール ヘ*ネル(<u>C</u>)	
④ 検索(C)	▶ 「」 ダイヤルアップ ネットワーク(N)	
	図 フリンタ(P)	クリック
2 ファイル名を指定して実行(R)	息 タスク バーと [スタート] メニュー(1)	
👶 Administrator のロゲオフ(L)		1
副 Windows の終了(U)		
#77-F 🛛 🖉 🖉 🌮 »		

2 FPServerll経由で印刷したいプリンターのアイコンを右クリックし、ポップアップメニューから「プロパティ(R)」を選択してください。

コフリンタ ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(<u>A</u>) ツール	いいへルナ(田)		
◆戻る ・ ➡ ・ 国 ②検索 アドレス(D) 国 つりい4	🐴 7x11\$ 🎯 🖷 🖣	≦×n ∎•		
3 7'9>9	「 プリンタの追 Core 加 WIN95/	9 PM=4000P2	P ((0)	ーー
EPSON PM-4000PX ドキュメント: 0			 ■(VQ) 一時停止(<u>A</u>) ・通常使うプリンタに設定(<u>F</u>) 印刷(たちょく)・Lの剤(除(c)) 	
			共有(出)	
			ショートカットの作成(<u>S</u>) 削除(<u>D</u>) 名前の変更(<u>M</u>)	 (②クリック
	w=1++		プロパティ(<u>R</u>)	

 「詳細」タブをクリックし、
 「印刷先のポート(P)
 にFPServerIIの名称が表示されていることを確認してください。

EPSON PM-4000PX0プロパラマ ? 区 (金) 用紙設定 (金) レ(7?)ト (金) ユーナパライ 全般 詳細 色の管理 共有 (金) 基本設定	
FP034004_P1 FPvintServer) ・ ボートの前知の一 印刷に使用な下ライパ(位) ボートの前降(位). EFSON PM-4000PX ・ ドライパ(心)	
ブルクホートの非約当て(Q)ブルンクホートの解除(Q) クイムアウト設定(Q) 未選択特(Q). 15 珍	
送信の再結行時(9): 45 0 スナールの設定(2). 米ートの設定(2).	
	③クリック

4 キャンセル をクリックし、プロパティウィンドウを閉じてください。

5 詳細設定編

5-2 NetBEUI で Windows2000 から印刷する

Windows2000からNetBEUIプロトコルにより、PServerll経由で印刷を行う方法について説明します。

Windows2000 に NetBEUI プロトコルが組み込まれている必要があります。 組み込まれていない場合は、OS付属の説明書やヘルプなどを参照し、組み込んでお いてください。

Windows2000では、TCP/IPによる印刷を推奨します。
 (図 「3-3 TCP/IPで Windows2000 から印刷する」 p.26)

プリンタの追加

Windowsから[スタート]-[設定(S)]-[プリンタ(P)]を選択してください。



2 「プリンタの追加」をダブルクリックしてください。

■ ブリンタ _ □ □ ×	
_ ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ("	
朱辰3 - + - 白 @検索 凸フォルダ 🎯 📽 📡 🗶 🕫 田-	
7Kb2@ 374/3	
PU-500EDD PM-4000PX	
4 個のオブジェクト	

3 次へ(N)> をクリックしてください。



④「ネットワークプリンタ(E)」を選択し、次へ(N)>」をクリックしてください。



5 プリンタ名を設定してください。



- 「プリンタ名を入力するか[次へ]をクリックしてプリンタを参照します(E)]を選択してください。
- ② 名前欄に「¥¥ サーバー名¥ ポート名」の形式でプリンタ名を入力してください。 サーバー名は、「FP」に「MACアドレスの下6桁」をあわせた名称になっています。 ポート名は、「P1」固定です。
 - memo サーバー名が「FP094004」の場合、名前欄に入力する文字列は、 「¥¥FP094004¥P1」となります。

memo MAC アドレスは、MAC アドレスラベルに記載してあります。

次へ(N)> をクリックしてください。

6 OK をクリックしてください。

プリンタのき	接続 🛛 🗎	
	"Pent Server Null Diver"かりたが非接続されているサーバーに正し、ワリンクドライバがイ ンストールドガイはきせん。ローカル・エンゼュー交にドライバをインストールする場合は、EOKI をかりっひしてくたさい。 OK キャンセル	クリック

7 プリンタの製造元とプリンタを選択してください。

プリンタの追加ウィザード			
が が が かん しょう うり 人の製 場は、 しょう	意元とモデルを選択してください。プリンタにイン ィスク使用1をクリックしてください。プリンタが一	ストール ディスクが付属している 籠にない場合は、プリンタのマニュ	①製造元を選択
アルを参照し	て互換性のあるブリンタを選択してください。		②モデル名を選択
製造元(M):	プリンタ(E):		_
Color Age Compan	Epson Stylus Pro 5000 ESC Epson Stylus Pro ESC/P 2	D/P 2]
Dataproducts	Epson Stylus Pro XL ESC/	P 2	
Digital	Epson T-1000	/12	
Fuji Xerox	 Epson 1-750 Epson 1-750 	-	1
		ディスク使用(日)	1
			③クリック
		0K **//2/	J
① [製造元(M)	一覧から、製造元をi	巽択してください)°
0 JUNA	コーニー エマ エベニノビビノ	マのモデルタを選	「おしてください」
memo	リンタ」の一覧にお使し	いのモデル名かない	い場合は、
ディ	スク使用(<u>H</u>)… をクリ	ックし、ドライバ-	-をインストールしてくださ!
プリ	ンタドライバーのイン	ストール方法につ	ついては、プリンターの取扱詩
重方	参昭してください		
	SWOC VICCON		
③ OK をク	リックしてください。		
	_ <i></i>		
<u>次へ(N)></u>	をクリックしてくたさ	い。	
プリンタの追加ウィザード			
通常使うプリンタ			1 m
指定しないかぎり	常に既定のプリンタからドキュメントを印刷し	ŧす。	
	the second s	and the stand have	
Windows //7//	ーションで、このフリンタを運帯使うフリンタとし	(1911年97月)	
00000			
1			
		/	
		3(0) (2000)	クリック (カリック

memo 通常使うプリンタが、別に存在する場合は、「いいえ(N)」を選択してください。

5

詳細設定編

9 完了 をクリックしてください。

ブリンタの追加ウィザード	
	プリンタの追加ウィザードを完了しています
	プリンタの追加ウィザードを完了しました。
	プリンタには、次の設定が指定されました。
	名前: P1 (FP094004 上)
	通常情念 場所 ⊐メンド
	ウィザードを開じるには、「完了」をグリックしてください。 クリック
	<戻る(B) 第7711 キャンセル

続いて、双方向通信を OFF にしてください。

双方向通信を OFF にする

■ Windows から[スタート]-[設定(S)]-[プリンタ(P)]を選択してください。

🍓 Windows Update		
Office ドキュメントの新規作成		
Gffice ドキュメントを聞く		
プログラム(P)	•	
一会 最近使ったファイル(D)	>	
🛼 設定(5)	ヨントロール パネル(©)	
(3) 検索(2)	・ コーネットローカとガイヤルアップ接続(N)	
🛷 ヘルプ(H)		
2 ファイル名を指定して実行(R)	タスク バーと [スタート] メニュー(T)	
シャットダウン(U)		
📲 2.9-F 🖉 🕼 🗹 🖿		

2 作成したブリンタアイコンを右クリックし、[プロパティ(R)]をクリックしてください。



図「双方向サポートを有効にする(E)」のチェックをはずし、OK をクリックして ください。

🗳 P1(FP094004 上)のフロパテ	ſ	? ×		
全般 共有 ポート 詳細設定	E】色の管理】セキュリティ】 バージョン	青朝		
🧳 Р1				5
ー 印刷するボート(P) ドキュメントは、チェック ボックスがす: 印刷されます。	ルになっているボートのうち、最初に利用す	可能なもので		詳
ポート 説明	ブリンタ	-		
□ COM5: シリアル ポート				¥!!
□ FILE: ファイルへ出力				ΛШ
G¥Dacu. PDF Port	Acrobat Distiller			=7.
OLFMod. OLFax Port	in h nt			E E
En aanteus Ewin Manager /	JJV FI	-		
1 con latera con	-16 1 (#301056.0%) -16 1 (# 10 1 1006.0%)	1000-00 (2010)	①クリック	
口辺方向世ポートを有効にするの	n			た
 フリンタブールを有効にする(N) 	0		@ <u></u>	
			200000	
	OK ++>>セル	適用(<u>A</u>)		л ун;

6その他の機能

6-1 サーバーステータスの参照

FPServerllに設定されている各種情報を一覧で参照できます。

メニューフレームから <u>サーバステータス</u> をクリックしてください。



主な項目について説明します。

各 FPServerll に付けられた固有の ID です。 障害時の問い合わせに必要となる場合があります。
FPServerII上で動作しているソフトウェアのバージョン情報です。
障害時の問い合わせに必要となる場合があります。
FPServerIIのLAN ポートに付けられたアドレスです。
LAN での通信に使用されます。
この FPServerll に付けられた固有の名前です。
工場出荷時設定では、FP の文字に続けて、MAC アドレスの
下6桁が付けられています。
NetBEUIプロトコルによりプリンターを共有する際に、必要と
なるドメイン名(ワークグループ名)です。
memo 工場出荷時設定では、何も設定されていません。
IP Address: 本製品に付けられた IP アドレスです。

工場出荷時設定:192.168.1.240

Subnet Mask: 本製品に付けられたサブネットマスクです。

工場出荷時設定:255.255.255.0

Gateway Address: 他のネットワークと通信する際に必要となるゲートウェイアドレ スです。

一般的には、ルーターの IP アドレスになります。

工場出荷時設定:192.168.1.1

Email Server IP Address:

障害情報をE-Mailで送信する際に使用するメールサーバーのIP アドレスです。

工場出荷時設定:0.0.0.0

Send Alert Info to :

障害情報をE-Mailで送信する際に使用する送信先のメールアド レスです。

memo 工場出荷時設定では、何も設定されていません。

詳 細設定 徧

6-2 プリンタステータス

FPServerllに接続されているプリンターの状態を参照できます。

メニューフレームから <u>プリンタステータス</u> をクリックしてください。

_	- クリック	7]				
	Print Serve	er Setup -	Microsoft 1	nternet Expl	orer		-	٦×
1	ファイル(F)	編集(E)	表示(V)	b気に入り(A)	ツール(T)	ヘルプ(H)		
								_
	core	ga	プリンタ ステージ	אגי	装装されてい?	るプリンタの状態		
	サーバフティ	-47		1	意読ブリンタ名	PM-4000PX		
-@	プリンタステ	-92	\mathbf{P}	-	ステータス:	On-Line		
	サーハ家正			-	ブリント情報:	Idle		
	NetBFIII				TO L CORI	T T T		
	тсрир				デストロル利	更新		- 1
	AppleTalk							
		_						
	E-Mail通知							
	4	•						

各項目について説明します。

接続プリンタ名: FPServerllに接続されているプリンターの名称が、表示されま す。 ステータス: プリンターケーブルに繋がったプリンターの状態が表示されま

フリンターケーフルに繋がったフリンターの状態が表示されます。

·On-Line:プリンターに対し印刷が可能な状態です。

・Off-Line:印刷ができません。

プリント情報:

テスト印刷

印刷の状態が表示されます。 ・ldle:何も印刷されてません。

Printing:印刷中です。

クリックすることで、テスト印刷が行われます。

ASCIIコードをサポートしていない一部のプリンターでは、本機能を使用できません。
本機能が動作しない場合は、ご使用のプリンターがASCIIコードをサポートしているかどうかを、メーカーなどにお問い合わせください。

6-3 E-Mail 通知

紙切れ、及びオフラインが発生した場合に、障害情報をメールで受け取ることができます。

- ダイヤルアップ環境での本機能の使用は、お控えいただくことを推奨します。 障害が発生する都度メールサーバーへの接続が行われるため、異常課金の原因となる場合があります。
- 1 メニューフレームから E-Mail 通知 をクリックしてください。



2 E-Mail 通知機能を使用するかどうか選択してください。

有効にする E-Mail 通知機能が有効になります。 無効にする E-Mail 通知機能が無効になります。

- 3 メールサーバーのIPアドレスを入力してください。
 - memo プロバイダーに設置されているメールサーバーのIPアドレスは、通常プロバイ ダーとの契約書などに書かれています。
 - memo POP before SMTPなどの、特殊な認証を行うタイプのメールサーバーでは、 正常に機能しない場合があります。
- 4 配信先メールアドレスを入力してください。 エラーメッセージを受け取りたいメールアドレスを入力してください。
 - memo 入力できる文字数は、128文字までです。
 - memo 複数のメールアドレスを入力したい場合は、「,」(カンマ)で区切って入力してく ださい。

詳 細 設 定 徧

5 保存 をクリックしてください。

設定した内容がFPServerIIに保存され、FPServerIIの再起動を促すメッセージが表示 されます。

memo	再起動後に、	新しい設定内容が動作に反映されます。
------	--------	--------------------

🚳 Print Server	Setup -	Microsof	Internet Explo	rer			
ファイル(F) 🖁	雪集(E)	表示(V)	お気に入り(A)	ツール(T)	ヘルプ(H)		(10) (10)
coreg	Ð			シフ	ペテムメッセ	ュージ	
サーバステータ	22				完了		
<u>ブリンタステー</u> サーバ講定	玆		設定した する必	と機能を使用 要があります	する為には、ブ	リンタサーバを再起動	
NetBEUI					戻る		
<u>TCP/IP</u> AppleTalk							
	_						

6 再起動を行ってください。(🕼 「4-7 再起動」 p.56)

再起動後に、新しい設定内容が動作に反映されます。

(1000) 設定内容が正しいか確認する場合は、 テスト をクリックし、正常にメールが 送信されることを確認してください。

🖉 Print Server Setup - Microsoft Internet Explorer 📃 🗆 🗙									
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H) 🔢									
corega	E-Mail 通知設定	ブリンタにエラーが発生したときに、 設定した宛先にメールでお知らせします。							
<u>サーバステータス</u> プリンタステータス		◎有効にする ○無効にする							
<u>サーバ設定</u> 	メールサーバ:	メールサーバIPアドレス 123 45 67 89 送信先メールアドレス: www.angformulder pa							
NetBEUI TCP/IP		jp v							
AppleTalk									
E-Mail <u>)</u> 通知		テスト」保存 キャンセル							
• •									

その他の機能 77

6-4 工場出荷時状態に戻す

設定のミスやパスワードを忘れた場合などに、FPServerllの設定内容を工場出荷時の状態 に戻し、設定をやり直すことができます。

FPServerIIからACアダプターのDCプラグを抜いて、FPServerIIの電源をOFF にしてください。



2 Diag ボタンを押したまま DC ブラグを接続し、そのまま約5秒間 Diag ボタン を押し続けてください。



工場出荷時設定に戻ります。

7トラブルシューティング

ここでは、本製品使用中のトラブルの代表的な例と、その対処方法について説明します。 主な現象ごとに、その原因と対応方法を説明します。

7-1 FPServerll の設定が正常にできない

■ 設定ページが表示されない

- * TCP/IP プロトコルがインストールされていない または設定が正しくない。
- →「4-5 TCP/IP設定」(13) p.52)を参照し、TCP/IPの設定を確認してください。 * FPServerIIのIPアドレスの設定が正しくない
- → IPアドレスのネットワークアドレス部とサブネットマスクを接続するパソコンと 一致させてください。
- * プロキシサーバーが設定されている。
 - → 「D 設定ページが表示されない場合」(Q3 p.82)を参照し、Web ブラウザーの プロキシサーバー設定を OFF にしてください。

7-2 正常に印刷できない

正常に印刷できない。

- * プリンターの設定またはドライバーのインストールが正常に行われていない。 → FPServerllに接続する前に、パソコンとプリンターを直接接続し、印刷できることを確認してください 詳細は、プリンターに付尾の取扱説明書を参照してください)
- * FPServerII とプリンターが正しく接続していない。 →2章を参考に、接続方法をご確認ください
- * FPServerllに対し、プリンターの双方向通信機能を使用している → 双方向通信機能を解除してご使用ください
- テスト印刷ができない。
 - - 一部、ASCIIモードをサポートしていても、印刷できない場合があります。

7-3 その他

- IP アドレスの設定方法がわからない * [4-5 TCP/IP 設定](ແ容 p.52)を参照し、TCP/IPの設定を確認してください。
- パスワードを忘れてしまった
 - * FPServerll本体上のDiagスイッチにて工場出荷状態に戻し、再度設定をやり直し てください。

付録

A 製品仕様

電源部	
入力電圧	AC100V (AC アダプターによる、外部電源型)
最大消費電力	2.52W(平均)/2.88W(最大)
消費電流	280mA(平均)/320mA(最大)
プリンター接続部	
コネクター	セントロニクス社仕様に準拠したアンフェノール36 ピン
環境条件	
保管時温度	-20~60°C
保管時湿度	95%以下(ただし結露なきこと)
動作時温度	0~40°C
動作時湿度	80%以下(ただし結露なきこと)
外形寸法	
	57(W)×87(D)×25(H)mm
重量	
	本体約70g(AC アダプターを除く)
取得承認	
EMI 規格	VCCI クラスB

B 工場出荷時の設定

サーバー名	FP******(*はMac アドレスの下6 ケタ)
パスワード	(なし)
NetBEUI 設定	ON
AppleTalk 設定	ON
ワークグループ名	(なし)
レスポンスタイム	0
DHCP	OFF(固定IP アドレス)
IP アドレス	192.168.1.240
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	192.168.1.1



C パソコンのネットワーク設定を参照する

パソコンにどのようなIPアドレス/サブネットマスクが設定されているかを参照する方法を説明します。

Windows Me/98/95の場合:

1 38 スタート から「ファイル名を指定して実行」をクリックしてください。

ファイル名を指定して実行ウィンドウが表示されます。

2 入力欄に「winipcfg」と入力し、OK をクリックしてください。



IP設定ウィンドウが表示されます。

 IP設定ウィンドウのプルダウンリストボックスから、お使いのLANカード名を 選択してください。

· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
Ethernet アダプタ情報	
PPP Adapter.	
アダプタ アドレス PPP Adapter. coresa Hather Rol=1XS	I ANカード名を選択
IP 7FU2 00000 13	
サブネットマスク 0.0.00	
ナフォルト ケートウェイ	
OK 解放(5) 書き換え(位)	
すべて解放(A) オペアまき換え(M) 詳細(M)>>	
ー IP 設定の内容が表示されます	
11 BLEOFIED BLIGGIC 1 (8 9 8	
図 IP 設定 📃 🖂 🛁	
Ethernet アダプタ情報	
coresa FEther PCI-TXS	
アダプタ アドレス 00-90-99-0D-3E-78	
IP アドレス 192.168.1.120	
サブネットマスク 255.255.2	
デフォルト ゲートウェイ 192.168.1.1	
OK 配数(S) まき換え(N)	
すべ(書を換え(型) 詳細(図) >>	



Windows XP/2000/NTの場合:

■ 38 スタート から「プログラム」「アクセサリ」「コマンドプロンプト」をクリック

```
してください。
```

コマンドプロンプトウィンドウが表示されます。

2 「ipconfig /all」と入力し、口を押してください。

ネットワーク設定の内容が表示されます。

🖾 ביעד ארב	_ 🗆 🗵
Windows 2000 IP Configuration	-
Host Name	
Connection-specific DNC Suffix connect FEIher PCI-TXS Description 00-80-98-00-98-10-98-10 Provide 00-80-98-00-98-10 Autoconfiguration their pciestic PAddress 02-80-98-00-98-10 Autoconfiguration their pciestic Paddress 152,188.1.4 Subnet Mask 255,255,256.0 Default Researce 152,188.1.1 DH2 Server 152,188.1.1 DH2 Server 152,188.1.1 DH2 Server 152,188.1.1 DH3 Server 152,189.1 Less DUS INSE 20008 H191 H110:22 Less DUS INSE 20008 H191 H110:22	
C: W>_	-



D 設定ページが表示されない場合

FPServerIIの設定を行う場合は、Webブラウザーの設定が次の条件を満たしている必要が あります。

- ・プロキシサーバーを使用しない設定になっている。
- ・オンライン作業になっている。(オフライン作業になっていない)

本製品の設定ページが表示されない場合には、次の操作を行ってみてください。

プロキシサーバーを使用しない設定

プロキシサーバーを使用しない設定にする方法について、Internet Explorer 6を例に説明 します。

- 設定を変更する前に、すべての設定内容を紙などに書き写しておいてください。 FPServerIIの設定が完了したら、設定内容を元に戻す必要があります。
- メニューから[ツール(T)]-[インターネットオプション(<u>0</u>)…]を選択してください。
- 2 接続 タブをクリックし、次に LANの設定(L)... をクリックしてください。





3 すべてのチェックを外し、OK をクリックしてください。

FPServerIIの設定が完了したら、設定内容を元に戻す必要があります。 設定を変更する前に、すべての設定内容を紙などに書き写しておいてください。



4 OK をクリックしてください。

ーネット オブション		<u>? ×</u>		
& セキュリティ ブライバシー コンテンツ 接続 ブログラル	」 詳細設定			
インターネット接続を設定するには、	セットアップ(U)]		
こう ここううううう こうううしていここう (***********************************				
	追加(D)			
	前场余(R)			
プロキシ サーバーを構成する必要がある場合は、 設定」を選択してください。	設定(S)	1 1		
● ダイヤルしない(C)				
○ ネットワーク接続が存在しないとき(こは、ダイヤルする(W) ○ 通常の接続でダイヤルする(Q)				
現在の既定値: なし	既定(:設定(E)			
ーカル エリア ネットワーク (LAN) の設定				
いかの意見にはシーマルアンプロなには、血力になってい。シーマー	LAN ()版定(L)			
			(6
	£		- (20)	2
OK ++12	セル 道用(4	4) 		

プロキシサーバーを使用しない設定になります。

FPServerllの設定が完了したら、元の設定内容に戻してください。 元の設定に戻さない場合、正常にインターネットを利用できなくなる場合があります。

オンライン作業にする

Web ブラウザーを起動した際に、タイトルバーに[オフライン作業]と表示されている場合 は、ネットワークに対して通信が行われません。

このため、本装置を正常に設定することができません。



メニューから [ファイル(F)]-[オフライン作業(W)]を選択し、チェックを外してください。





E MAC アドレスについて

Ethernetに接続する機器は、MACアドレスと呼ばれるアドレスを使って通信が行われます。

MACアドレスは機器(アダプター)のひとつひとつに割り当てられた唯一無二の(unique、ユニークな)アドレスです。

MACアドレスは、下記の6バイト(48ビット)によって構成されており、本製品の内部に 書き込まれているため、ユーザーが変更することはできません。本製品のMACアドレスは、 製品に貼付されている MACアドレスラベルに記入されています(表記は全て16進数)。

00	26	87	XX	XX	ХХ
ベンダーID				通し番号	

· ベンダー ID

LANベンダー(LAN用機器を製造しているメーカー)がIEEEに申請することにより得られる識別番号です。

通し番号

この番号は、当社が製品を識別するために割り当てたもので、本製品は6桁の数値と なっています。

この通し番号と本製品の「シリアル番号ラベル」の番号に関連はありません。

MACアドレスは、物理アドレス、ネットワークアドレス、イーサネットアドレスな どと呼ばれることもあります。 また、MACアドレスは、TCP/IPの環境で使用される IP アドレスに関係がありま すが、これらは別々のものです。

F 用語集

AppleTalk

Apple 社製の Macintosh シリーズに搭載されているネットワークプロトコルです。 ファイル共有やプリンタ共有に使用されます。 本機は、EtherTalk 上での AppleTalk をサポートしています。

● Microsoft ネットワーク

Windows98/95 などのサーバーサービスを利用するためのソフトウェアです。 通常、プロトコルには「NetBEUI」が使用されます。

● NetBEUI プロトコル

小中規模のネットワークトランスポートプロトコルです。

NetBEUI は、OSI 参照モデルのトランスポート層及びネットワーク層プロトコルに相当します。

これを、NetBIOS と統合することにより、ワークグループLAN 環境で効率的な通信 システムが実現されます。

Windows98/95 などでサポートされています。

Windows XP に関しては、NetBEUI はサポートされていません。

● TCP/IP プロトコル

インターネットで使用されているプロトコルで、OSI参照モデルのトランスポート層及 びネットワーク層プロトコルに相当します。

TCP/IP プロトコルを使用すると、異なるプラットフォームのパソコン同士でも通信することができます。

● 送信速度

送信速度は、無線LAN ネットワークを構成するパソコンが対応している速度から選択 することができます。

帯域を有効に利用し、最適な速度で通信を実行するには、「Auto(送信速度自動設定)」に 設定しておきます。

「Auto」に設定すると、送信速度はネットワークを構成するパソコンに合わせて自動的 に調整され、最適な速度で通信できるようになります。



G おことわり

- 本書に関する著作権等の知的財産権は、アライドテレシス株式会社(弊社)の親会社で あるアライドテレシスホールディングス株式会社が所有しています。アライドテレシス ホールディングス株式会社の同意を得ることなく、本書の全体または一部をコピーまた は転載しないでください。
- 弊社は、予告なく本書の全体または一部を修正、改訂することがあります。
 また、弊社は改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

本商品は国内仕様となっており、外国の規格などには準拠しておりません。日本国外で使用 された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的と していますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害 を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

Copyright©2010 アライドテレシスホールディングス株式会社

corega は、アライドテレシスホールディングス株式会社の登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows Vistaは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Macintosh、Mac OS、Safari は、Apple Inc. の登録商標です。

本書の中に掲載されているソフトウェアまたは周辺機器の名称は、各メーカの商標または登 録商標です。

2002年 9月 初 版 2010年 3月 第二版